

5月度 西宮チャペルミーティング報告

日時：2023年5月7日 13:00-14:15 参加人数：31名

1. 土足化について

A.配布資料「礼拝堂の土足化について」(牧生牧師説明)

B.配布資料「土足化アンケート結果について」(吉田執事説明)
(質疑応答、意見等)

- ①現在、すでに高齢者など必要な方は土足で上がってもらっている。
- ②靴の着脱は高齢者にとって大変な作業。土足のまま上がってもらうのに賛成だが、対象を限定せず全員に広げる方が気兼ねがなくなるのでは。
- ③車いすで上がってくる人のことも配慮したい。
- ④履き替え行為が高齢者にとって大変。上履きは解決にはならない。
- ⑤スリッパでも土足でも衛生上は大差がない。
- ⑥上履きとして靴を使用しているが、冬でも床暖房が不要なくらい暖かい。床暖房費用はかなりかかるようだが、土足化すれば経費削減になるのでは。
- ⑦靴を間違えられたことが複数回ある。上履きには名前入りのげた箱必要。
- ⑧以前緊急避難訓練を実施した時、屋外にスリッパで避難する困難さを実感したので、スリッパではなく土足に賛同する。
- ⑨地震で建物崩壊の怖れはまずない。また津波も危険が迫るのに1時間位かかるので、放火等の乱入者の場合でない限り、慌てて避難する必要はない。
- ⑩地震時に建物は大丈夫でも、会堂天井等の落下物の危険性もある。特に窓ガラスなどが割れた場合、スリッパは危険である。
- ⑪土足にすると初めての人は教会に入りやすくなる。
- ⑫対応策をどうするかは決定はどこで決まるのか。

(回答) 今日のミーティングは意見を聞き、疑問に答えることが主眼。しかし今日の皆さんの意見の流れではスリッパの継続使用では緊急時対応はで

きないこと、また平常時でも高齢者などへの対応として不適切であるということの一定の理解が得られたと思う。上履きも含め、対策提案(A~C案)の中から検討したい。執事会として検討する時を持ち、提案していきたい。
⑬今後の具体的スケジュールはどうなるのか。

(回答) まだ何も決まっていないが、できればプロジェクトチームを作り、具体的な案を検討していきたいと思っている。

2. 奉仕アンケートについて

配布資料：「2023年度奉仕一覧」(大島執事説明)

今年度募集する奉仕及びその内容の説明を行い、5月21日までの奉仕申し込みの提出を依頼した。

3. 厨房リフォームについて

最終案の説明(スライド)があった。この案で6月末までに業者に発注し、工事は8月に施工。9月にはリフォーム完成するスケジュールが示された。

4. その他

チャペルミーティングのライブ配信、録画撮りを行わないとした執事会決定について、止むを得ず参加できない人もいるので、文書による結果報告ではなく、より実際の質疑応答や雰囲気伝わる手段として、映像で記録が見えるようにしてほしいと、再検討できないかとの意見が出された。主任牧師からは、この意見は尊重したいが、今はまずはともに集まるということを第一にしたいこと、ライブ配信をすることは良いことだが結果的にそれによって集まらないという状況をつくってしまう側面もあることから、よく考えて取り組んでいきたいという説明があった。